

第5回外来生物除去作戦

参加者大募集!!

とっても綺麗な『オオキンケイギク』
でも!!生態系に大きな影響を及ぼす
ことを知っていますか?!
私たちの手で繁殖の拡大を阻止し
大切な環境を守りましょう!



- 実施日 令和元年6月15日(土) 荒天中止
時間 午前8:45集合 午前9:00~午前11:00
場所 国道245号線沿い
※宿幼稚園・村松保育所跡地集合(村松コミュニティセンター北側)
作業内容 外来植物の引き抜き
持ち物 飲み物・タオル・(お持ちの方は)鎌
※小学生は保護者同伴でご参加ください
- 主催 とうかい環境村民会議自然共生社会部会
協力 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所
- 申込 東海村環境政策課 環境計画・緑化推進担当まで(締切6/12)
①電話: 029-282-1711(内線1454)
②FAX: 029-282-0479
③Mail: kankyou@vill.tokai.ibaraki.jp
④とうかい環境村民会議HP問合せフォーム
※参加者氏名,電話番号,住所,メールアドレスをご連絡ください

◆活動内容

「オオキンケイギク」「セイタカアワダチソウ」を引抜きます。

◆活動場所



Google map

オオキンケイギクとは？

北アメリカ原産。キク科の多年生草で、明治時代中期に園芸植物として日本に持ち込まれた。河川敷、道路沿い、海岸などに大群落を作る。



セイタカアワダチソウとは？

北アメリカ原産。キク科アキノキリンソウ属の多年草で、明治時代末期に鑑賞用植物として日本に持ち込まれ、路傍、空地、河川敷、土手、原野、休耕地に大群落を作る。



◆自然共生社会部会では

東海村も住宅地開発などが進む中、絆北側緑地を東海村中心部の貴重な緑地帯として守っていきたいと考え、平成25年度・26年度に動植物調査を行い、様々な希少種が生息していることを確認しました。また平成27年度にはこの一帯のみらいを考えるワークショップを開催し、将来のあるべき姿を考えました。その実現に向けた第一歩として、平成28年度から外来生物除去活動を実施しています。